

## 指針に基づく情報公開

放射線影響研究所では、個人情報保護法に基づく研究倫理指針を遵守し、この研究については、対象となる方のお一人ずつに直接説明を行い同意を得る代わりに、情報を公開することにより試料・情報を利用させていただいています。

研究成果は学会や学術誌等で発表されますが、お名前、ご住所などの情報が公表されることはありません。

ご自身または代諾者等が、試料・情報をこの研究に使用してほしくないと思われる場合、研究計画の概要をご覧になりたい場合、その他研究に関することは「問い合わせ先」へご照会ください。ご照会された場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

研究計画書番号	RP-S4-19
研究課題名	日本人原爆被爆者における縦断的体重変動とがんおよび循環器疾患死亡との関連
研究責任者（所属）	三角 宗近（放射線影響研究所）
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>利用目的：体重変動のパターンが、その後のがんや循環器疾患の死亡率に影響するかを検討し、生活習慣等の管理による体重管理が疾病の予防に貢献する可能性をあきらかにする。</p> <p>利用方法：成人健康調査（AHS）受診者の方の経年的な体重測定から体重変動のパターンを特定して、その後のがんや循環器疾患の死亡率との関連を検討します。</p>
他の機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（提供先機関：東北大学）提供の際に調査対象者は匿名化されますので個人が特定されることはありません。 <input type="checkbox"/> 無
利用し、又は提供する試料・情報の項目	成人健康調査において測定された健診時の身長・体重測定値、成人健康調査時の聞き取りおよび、寿命調査の際の郵便による質問票調査から得られた喫煙習慣、死亡診断書に基づいた死亡された方の死因、被爆地点とその周辺の遮蔽情報の聞き取り調査に基づき推定された被ばく放射線量
利用する者の範囲	放射線影響研究所 三角宗近 John B Cologne 中溝知樹 門脇ゆう子 飛田あゆみ 大石和佳 東北大学 荒木由布子 福岡女子大学 南里明子

試料・情報の管理に責任を有する者の氏名又は名称	三角 宗近 (放射線影響研究所)
統括個人情報保護管理者	放射線影響研究所 業務執行理事 児玉和紀
問い合わせ先	<b>【研究担当者】</b> 氏名：三角宗近 公益財団法人放射線影響研究所 統計部 (広島) 住所：広島市南区比治山公園 5 番 2 号 TEL 082-261-3131